

結婚相談室

実践女子学園に所縁のある方のご結婚に向かって、出会いの場を広げて頂くお手伝いをしています。

【相談日】毎月第2・第4土曜日 10:30～16:00

★10月第4土曜日のみ第3土曜日に変更

【休室】8月第2土曜日 12月第4土曜日

【会場】実践桜会会館(渋谷校舎隣接)

【入会資格】学園卒業生および卒業生のご紹介の心身共に健康な女性・男性

【入会金】2万円と書類代1千円

【入会時にご用意頂く物】

入会されるご本人自筆の履歴書

写真3枚～5枚(本人のみ、スナップ可)

★詳細は相談日にお問い合わせください。

【連絡先】TEL 03-3407-7459 実践桜会

実践桜会会館・貸室のご案内

科会の委員会、サークル活動、クラス会等に多数ご利用いただいております。貸室予約、料金は実践桜会会館にお問い合わせください。

実践桜会囲碁教室

囲碁は棋力によって他の団体の方々と広く交流できることが魅力です。今回は当教室の生徒が参加した大会を報告します。



昨年(2014)4月伊東温泉つつじ祭り・レディース囲碁大会があり、当教室から2名が参加しました。また、7月に東日本被災者支援の「アトムネット交流大会」があり、「若葉会」(同窓生が主宰する会)の仲間4人と参加。団体準優勝で福島浪江町の焼そばを賞品としていただきました。年末、いずみ囲碁ジャパン主催の「トリプル囲碁」に2人参加。今年2月に「若葉会15周年新春大会」があり、敢闘賞をいただきました。生徒は年々増えています。卒業生の皆様も、囲碁教室に参加しませんか。(Y.K.)

【教室開催予定日】

【日程】4/13 4/27 5/11 5/25 6/15 6/29 7/13 7/27
8/3 8/24 9/14 9/28

【時間】13:00-16:00

【会費】一回 1,000円

【教室】実践桜会会館

【講師】柳川正興(アマ6段)

【連絡先】TEL 03-3407-7459 実践桜会会館

高三10組クラス会

平成27年2月7日、渋谷にて高三10組のクラス会を開催しました。森岡先生にお会いできなかったのは残念ですが、選暦記念のクラス会が無事できてホッとしています。楽しいクラス会を行うことができ本当に良かったと思います。



祝成人の会



第3回「祝 成人の会」は263名の卒業生が参加しました。

【編集後記】

- 全国の同窓生ネットワークを広げたいと、地域交流を推進してまいりました。11月に、はじめての桜会全国交流会を学祖ご生誕の地岩村で開催します。湯浅教授の「岩村紀行」では下田精神の原風景に触れることができます。120年を迎える今も下田先生の「教育精神」「学識」「言葉」の深さに学び、感銘を受けます。(ST)
 - 「なよたけ情報版」につづき、「那与竹78号」の発行に携わって一年が過ぎようとしています。おかげさまで広報の活動を通して、自身が少しでも活性化された気がします。今年は岩村を見学して下田先生をもっと身近に感じて、学びたいと思います。(CM)
 - 並み居る強豪校を押さえて「連最優秀賞」を勝ち取った高校の模擬国連チーム。後輩達そして先生方の地道な努力の成果だと思えます。私達に勇気を与えてくれる母校の取り組みを、今後も紹介していきたいと思えます。(MA)
 - 岩村特集、模擬国連の栄光など、盛りだくさんの内容をお届けできてうれしく思います。今年の11月には桜会全国交流イベントが行われます。いつか実現したいと温めていた企画です。下田先生ご生誕の地で、皆様とお会いできることを楽しみにしています。(MY)
- 【表紙の色】日本の伝統色より「灰緑色」

【寄附者ご芳名】(敬称略)

鍛島康子、福村和子、篠田俊子、柳川仲子、西向みち子、浦上淳子
*ご寄附は随時受け付けております。

【お願い】転居・改姓等をされた方および会費のコンビニ入金をされる方で住所変更もある場合は、会員番号、卒年学科をご確認の上、実践桜会事務局(TEL:03-3407-7459、FAX:03-3499-0835)までご連絡ください。

編集・発行：一般社団法人教育文化振興実践桜会
編集・発行人：浦上淳子
〒150-0011 東京都渋谷区東 1-1-40
TEL:03-3407-7459 FAX:03-3499-0835
URL: <http://www.j-sakura.org>
広報部メールアドレス: jissen-sakura-koho@dance.ocn.ne.jp
振込口座: 東京 00190-0-23848
印刷: 凸版印刷

平成27年度 定時総会のご案内

平成27年度代議員制による第1回定時総会を下記要領で開催致します。代議員はじめ一般会員の皆様のご出席を賜りますよう宜しくお願い致します。

日時：平成27年5月17日(日) 午前11時開会

場所：セルリアンタワー東急ホテル

B2F ボールルーム

東京都渋谷区桜丘町26-1 (渋谷駅徒歩5分)

TEL: 03-3476-3000

議案：1.平成26年度事業報告

2.平成26年度決算書承認の件

3.公益目的支出計画実施報告承認の件

4.監査報告

5.平成27年度事業計画及び予算の件

6.定款変更の件

*総会終了後、懇親会を開催致します。

会費：一般会員 10,000円

新入会員 9,000円

(会費は当日会場でも受け付けます)

*代議員の方は、「出欠連絡書」にご記入の上

4月30日(木)までに、郵送にてお知らせ下さい。

一般会員で総会及び懇親会にご出席の方は実践桜会事務局へ4月30日(木)までにお申し込み下さい。

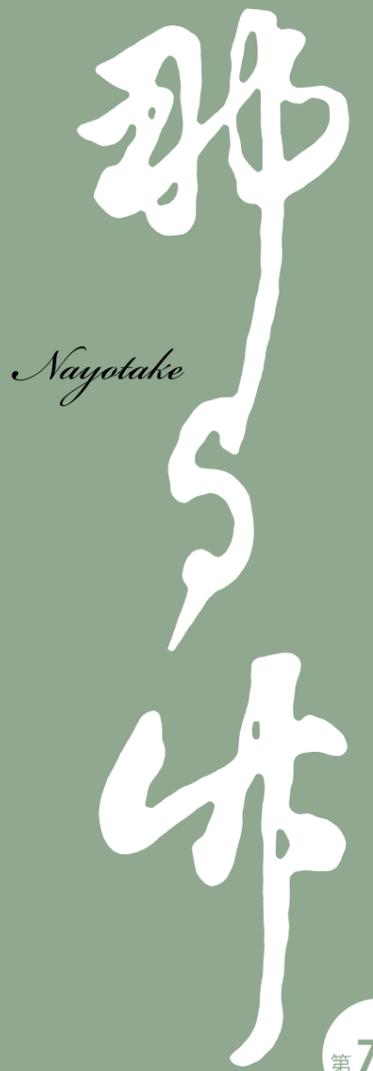
皆様のご参加をお待ち致しております。

〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-40

TEL: 03-3407-7459 FAX: 03-3499-0835



向田邦子記念館 (写真提供：実践女子大学図書館)



実践桜会は皆さまの会費で運営されています。年会費 2,000 円の納入をよろしくお願ひします。

同封の振込用紙でご納入ください。お近くのコンビニまたはゆうちょ銀行か郵便局(窓口、ATM)をご利用下さい。実践桜会事務局でも受け付けております。

下田歌子を旅する 私の好きな岩村

実践女子学園 下田歌子研究所 所長
湯浅茂雄

下田歌子先生の生誕地岩村を初めて訪ねてから10年以上が過ぎた。30回以上訪れているが、何回訪れても岩村は懐かしく温かい。そして常に新しい発見がある。

最初に訪れた時は、中央本線恵那駅から明知鉄道(第3セクター)に乗り換えて岩村駅に降り立った。晩秋であったが、明知鉄道は見事な田園風景の中を進み(実際に岩村の富田地区は平成元年に「農村景観日本一地区」の称号を得ている。近くの山際に展望台もあり、ここから見事な農村風景を一望することもできる)、線路脇にはたわわに柿が実っていた。最初から懐かしい気持ちがしたものである。

先生の墓所を最初に訪れるのが習わし

岩村は岐阜県東南部、恵那市の山間部にあり標高が500m程ある。江戸時代には三万石の城下町として栄えた。下田先生は安政元年(1854)にここで生まれ(幼名、平尾^{せき}銘)、明治4年16歳(満年齢)で上京するまでここで育った。昭和11年に83歳で没するが、東京の墓所(護国寺)のほか、ここ岩村にも先生の墓所と菩提寺がある。墓所は岩村の城下町の中心である岩村本通に程近い山際「乗政寺山藩主墓所」と称する墓地にある。

やや勾配のある墓地の最上部、目立つ場所に先生の墓所がある。ご主人であった故下田猛夫氏と並び建つ立派な墓石である。この墓地には平尾家累代の墓所も別があり、岩村を訪ねると最初に訪れ、お参りするのが習慣となった。

先生の墓所は岩村の「歌子会」の皆様が定期的に草取りや掃除をしてくださっていて、いつ訪れても整っており墓前の花も絶えない。誠にありがたいことである。菩提寺は岩村駅の近くにある隆崇院である。先生の位牌はここに守られている。現在、学園理事会の行事として、毎年ここで法事を行い、墓所にも参っている。

見事な石畳と石積の岩村城跡へ

下田先生が育った城下町として、岩村城跡と城下町の様子は何といても大きな見所である。今も残る岩村城跡は、本丸跡で標高が700m以上あって、諸藩の居城中最も高い位置にあり、このため日本三大山城の一つに数えられている。近年の城ブームや天空の城ブームから多くの観光客が訪れるという。

また一時、信長の叔母お直の方が城主となっていたことから、岩村は「女城主の里」ともいわれる。つい最近まで岩村町のために現代版「女城主」を務めていたのは学園卒業生でもある女優渡辺美佐子さんであった。岩村城跡へ至る石畳と城跡の石積は美しく実に見事である。本丸跡へは徒歩で40分ほどかかるが、是非訪れたい場所である。

顕彰碑に刻まれた「高い志」

城跡へ登る石畳が始まる辺りに下田先生の旧宅跡と先生の顕彰碑(ここは学園の所有地である)があり、その向かい側に下田歌子勉学所(復元)と下田歌子像(胸



のどかな田園風景の中を走る明知(あけち)鉄道



手入れがゆきとどき、献花が絶えない下田先生の墓所



岩村城は「日本百名城」にも選定されている



顕彰碑の竣工写真。右手中央が下田先生



女性のため藩校で学べない歌子にとって父の書齋が「学問所」だった



岩村歴史資料館で学生にレクチャーする著者



岩村本通一帯は国の重要伝統的建造群保存地区に指定



「学旅」で岩村を訪れた学園の学生たち

像)がある。ここは必見のゾーンである。

顕彰碑には綾錦の歌(綾錦着てかへらすは三国山また再びは越えしとそ思ふ)が刻まれている。顕彰碑は昭和10年8月8日に竣工されたもので、先生が除幕式に臨んだ同じ場所に今も建つ。綾錦の歌は、先生が16歳で岩村を立ち東京に向う途次の明治4年4月9日、故郷と東京方向を隔てる三国山を越える時に詠んだものである。この歌に表明された若き女性の高い志が本学園の原点であり、先生も生涯大切にされた歌である。向かい側の下田歌子勉学所と下田歌子像のある敷地には学園が建立した「春月」の歌碑(たまくらは花のふぶぎにうづもれてうたたねさむし春の夜の月)も建つ。

ここを下ってすぐの藩主邸跡近くに下田先生の父、平尾^{じゅうぞう}録藏が教授職をつとめた藩校知新館跡もある。岩村歴史資料館もあり、岩村の歴史や人物を知る事が出来る。もちろん下田先生のコーナーもある。資料館の広い駐車場から一望出来る岩村の街並は先生も目にしたであろう。また現在岩村唯一の宿泊施設である岩村山荘もこの近くにある。本学学生が毎年「学旅」(学長とともに学祖と岩村に学ぶ旅)でお世話になり、並々ならぬご配慮をいただいている宿である。

見どころ尽きない岩村本通

そこからさらに下ったところが城下町の面影を色濃く残す岩村本通である。岩村本通一帯は文化庁の「重要伝統的建造群保存地区」に指定されている。その伝

統的な商家の街並はまことに趣深い。近年、電信柱が撤去され電線が地下に埋設されて、一段と歴史が感じられるようになった。

この商家の中に、通りを挟んで向かいあうのが、オランダの技法を伝えるカステーラで有名な松浦軒本舗と、地元でこだわりの酒造りで評判の「女城主」(岩村酒造株式会社)である。両店のお嬢様は実践の卒業生でもあり、ご当主の奥様のお二人は「歌子会」を支えてくださっている。学生も必ずここに寄り、お世話になっている。

岩村本通には木村邸、土佐家、勝川家、浅見家など江戸の商家の姿を伝える家屋や資料を見学出来て興味が尽きない。また商家の入口にはその家の主婦の名を染め込んだ暖簾が下がっているのが目を惹く(女城主の里に因むのであろう)。また、岩村は佐藤一斎ゆかりの地でもあり、その著『言志四録』からの章句が板や石版に刻まれて至る所に掲げられている。学びの伝統が根付いた地であるという印象を強く感じる。

岩村の魅力を伝えきれないが、岩村は下田先生以外にも多くの偉人を育ててきた(大島健一・三好学・浅見与一右衛門ほか)。豊かな自然と学びの伝統のある城下町、そこに住む人々の温かい人柄に接する時、下田先生はここで生まれ育ち、後に偉業を成し遂げたのも偶然ではないと思えてくる。それは実際にこの地を訪ねてこそ感じられる実感なのである。

男女共同参画社会の 実現に向けて

実践女子学園 理事長

井原 徹



下田歌子先生が創った本学園は、本年は創立から116年を迎えます。

ところで下田先生は、いったいこの国や社会をどのようなものにすべく本学園を創設したのか、ずっと考えています。先生が成し遂げたこと、成し遂げなかったことは、おそらく今の言葉でいえば「男女共同参画社会の実現」だったと、私は考えます。

明治、大正、昭和と時代は変わっても、男女が共同（対等）で社会を構成してきたかと言えば、ノーと言わざるを得ないと思います。勿論、人によってそれぞれの生き方があり、何にどう満足するかは千差万別ですから、「こうでなければならない」と決めつけて、そうでないことを否定したり軽く見ることはあってはならないと思います。

しかしながら、この世は男と女によって構成されている以上、相互に尊重しながら社会や家庭を築いていくことの大切さを否定する人はいないと思います。

先生は、明治時代の女性の地位の低さに対して、この国のあり方や行く末を憂いたから、女性の自立自営を説き、女性の社会的立場の強化を唱えたのだと思います。

今まさに「男女共同参画社会基本法」という法律が制定され（平成11年6月）、国を挙げて取り組んでいます。

この法律では、男女共同参画社会とは『男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会』と述べています。

実践女子学園は女子の学園として、今こそこの思想の実現に向かって、学園を挙げて取り組んで行かなければならないと思います。

理事会は、このため、「男女共同参画推進担当理事」を設けました（広井多鶴子人間社会学部長）。総務部には「男女共同参画推進室」を設け、広井理事に室長をお願いし、室員に兼務ではありますが5名配置しました。学内教職員有志による「男女共同参画推進プロジェクト」も設置されています。これに先立って、昨年4月には法人附置の「下田歌子研究所」を設置し、下田先生の業績や思想を徹底的に掘り起し、集大成すべく活動しています。

学園のこうした動きに対する、卒業生の皆様のご理解とご支援をお願いします。（いはらとおる）

代議員による 第一回日の総会

一般社団法人
教育文化振興実践桜会 理事長

浦上淳子



実践桜会会員の皆様、ご報告申し上げます。かねてよりご協力をお願いしておりました代議員に182名の方が決定いたしました。全国から立候補してくださいましたことをありがたく誇らしく存じます。代議員の方々のご氏名はこの「那与竹」誌上に掲載されていますので、どうぞご覧ください。懐かしいお友達のお名前を目になさるかもしれませんね。ご指導いただいた秋田弁護士のお言葉を借りれば、「これで実践桜会は一般社団法人としての格を整えました」ということです。そしていよいよ来る5月17日（日）の総会は代議員の皆様のご出席を以て開催される初めての記念すべき総会になりますので、ご注目いただきたいと思います（懇親会のみのご出席も歓迎いたしますので、どうぞご連絡くださいませ）。

さて、昨年は学園の120周年記念として様々な行事が開催され、会員の皆様にも渋谷へ足を運んでいただく機会が多くございましたが、今年は一気に、下田先生ご誕生の地、岐阜県恵那市岩村に参集して「実践桜会全国交流ツアー」という大イベントを企画いたしました。ご存知のように岩村は、下田先生のご生地であり、少女時代を過ごされたゆかりの地ですが、最近では農村風景日本一とか観光地にしても有名です。何より先生の墓前に一同でお参りして、先生が植えられた桜の苗が八島、それ以上の地で立派に開花して、匂い立つ元女学生の今の姿をお見せしようではありませんか!! 下田歌子研究所所長で前学長の湯浅先生もご参加を快諾してくださいました。学生時代、共に学んでも卒業後は夫々に離れて中々お会いできないお友達と現地で旧交を温めることも、温泉あり、紅葉あり、四季桜ありと思い出深い楽しい旅行になりますよう理事一同頑張っております。

大勢の皆様のご参加をお待ちしています!!

ところで1899年開校以来実践女子学園の卒業生が約157,000人であることをご存じですか？ 年々卒業生の増加は当然ですが、残念ながら実践桜会の正会員は比例するどころか減少の途をたどっております。これは即ち、実践桜会の活動の縮小を余儀なくされる重大事で、理事会といたしましても大変危惧しています。ひとえに会員の皆様のご支援を仰ぐほかに、何とぞご協力のほど心からお願い申し上げます。

常に同窓生のための実践桜会でありたいと存じますので、ご意見・ご要望をいつでもお寄せくださいませ。

（うらがみじゅんこ）

2校地化から 1年経って

実践女子大学
実践女子大学短期大学部 学長

田島 眞



前日の大雪が残る渋谷の地で、創立120周年記念館の竣工式を挙げてから1年が経ちました。他に例を見ない斬新なキャンパスですので、戸惑いや不都合な点も少なからずありました。しかし、それをはるかに上回る良い点が多いと評価しています。

渋谷の地を生かした教育も着々と進んでいます。大学院レベルですが、国文学専攻では、青山学院大学院との単位互換が実現いたしました。また、渋谷ならではの講演会も盛んです。日野ではなかなか実現しづらかった学外者をお呼びすることが可能となり、学生にとって大きな刺激となっております。

さらに、学生の自主的な活動も盛んです。学生目線で選んだ渋谷マップの作成などはその一つです。IT企業が集積している渋谷の情報を授業にも積極的に取り入れています。それらを推し進めていけば、自然とグローバルな感覚・知識を身につけることができます。渋谷では「グローバルな人材の育成」が目標です。

一方、日野校地では、2期整備計画の改修工事が佳境を迎えています。取り壊した2館、3館の跡地に建設予定の新3館も本年3月から着工しています。年数を経た教室も、見違えるほどリニューアルしています。本館1階に新設されたガラス越しに授業（調理）風景が見学できる調理実習室は、さながら民間の料理教室を思い浮かべます。使い勝手の悪かった4館の大教室も明るい教室に生まれ変わりました。これで、日野校地の学生も渋谷に引けを取らない校舎で学ぶことができます。

また、日野では地域連携を進めております。学園内に地域連携推進室を設置し、日野市と包括的連携協定を締結しました。子育てや町興しなどこれまでも地域に貢献してきましたが、今後も生活科学部の各学科で取得できる資格や実学経験を生かして地域に貢献する教育的仕組を整備したいと思います。このように日野では「ローカルな活動」に貢献できる人材を育成したいと考えております。

文系学部が渋谷に移転した後の広大な日野校地内は、ややさびしく映ります。今後の展望として、何とか学生数を増やすことはできないかと新しい学部の設置計画も机上に載っております。

最後に実践女子学園は4年後に学園創立120周年を迎えます。その時にはきっと日野校地にもにぎやかさが戻ってくると期待しております。120周年に向け、卒業生の皆様には引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

（たじまこと）

教育界にも 大きな波が!

実践女子学園
中学校高等学校 校長

嶋野恵子



昨年は、創立120周年記念第一期整備事業完成を記念した式典をはじめ、様々な行事に中学生高校生も参列する機会をいただきました。参列した生徒の中には「実践女子学園の歴史と文化の継承者としての責任を改めて自覚しました。」という逞しい言葉を寄せてくれた生徒もおりました。また、校庭使用に制限がなくなったことにより、中学校運動会は、久しぶりに校庭で開催することができました。運営も含め参加する生徒全員にとって校庭開催は初めてとなりましたが、見事、内容・時程ともに本番を成功裏に収めることができましたことは、生徒たちにとって大きな自信になったことと思います。

さて、2020年のオリンピック・パラリンピックが東京で開催されることが決定し、それを見据え、文科省主導の下、スポーツ立国・文化芸術立国の実現、グローバル人材の育成等、幅広い観点からの施策が次々と打ち出されています。合わせて、教育再生に向けた取り組み（大学入学者選抜の改善、道徳の教科化、英語教育の在り方、ICT活用教育、グローバル人材育成、理数教育の活性化等々）の急激な加速化が見てとれます。

近年、児童数減少、公立校の授業料実質無償化の現状の中、本校も含め、私学の中学校・高等学校にとりましては厳しい状況ではあります。しかし、校祖下田歌子先生は、一般の女性が学ぶ道すらなかった時代にあって、生徒を庭桜に例え「にほへやしまの外までも」と詠まれたように、グローバルな視点に立って女子教育を推進されました。その教育理念は脈々と受け継がれているだけでなく、次代の要求や課題にしっかりと向かい合い実践女子学園ならではの教育を展開しております。

私は、母校はいつまでも「母港」であり続けるべきと思っております。大海に船出した生徒たちが、いつでも立ち寄り力と心を満たす場、まさに母なる港として卒業生を支え続ける場。そうあり続けるために私たち教職員は努力を惜しみませんが、実践桜会のご協力があるからこそ、強力なものになると思っております。これからも、生徒にとってより充実した教育環境のための教育改革を行うとともに、なぜ私学なのか、なぜ女子校なのか、なぜ実践女子学園なのかをしっかりと発信していく所存です。

これからもご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

（しまのけいこ）

実践桜会平成 27 年度年間行事予定表

□日は未定

年月	本 部	支 部
H27 4月	初旬 「那与竹」第 78 号発行 8日 法律相談 11日 春季運営委員会(於 実践桜会会館) 11・25日 結婚相談 25日 実践キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷)年 9 回 30日 実践桜会奨学生(大学)募集・締切り 実践桜会国際交流基金奨学生募集・締切り □日 入学記念品贈呈(院・大・短・中)	1日 札幌支部 役員会(総会準備) 初旬 千葉支部 会報「ミルフィーユ」33号発行 8日 小田原支部 実行会第 1 回役員会 上旬 佐賀支部 第 1 回幹事会(支部総会準備・会計監査) 上旬 鳥取支部 役員会(今年度の行事について打合せ) 上旬 函館支部 幹事交替 上旬 福岡支部 役員会(総会・研修会準備) 14日 群馬支部 総会準備会 中旬 茨城支部 第 1 回役員会(年間計画等の企画・立案) 中旬 埼玉支部 役員会(講習会「短歌とは」の反省・会計監査) 中旬 山梨支部 役員会(事業計画検討) 下旬 石川支部 世話人会 □日 山口支部 幹事会・総会準備
	9・23日 結婚相談 13日 法律相談 17日 定時総会(於 セルリアンタワー東急ホテル) 母校への助成金贈呈 23日 実践キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) 30日 実践キャリアネット「『リア』観劇会」(於 高円寺) □日 実践桜会奨学生(高校)募集	上旬 長崎支部 役員会(年間計画等の企画立案・役員決め) 上旬 函館支部 総会準備会 13日 札幌支部 役員会(総会案内発送) 中旬 佐賀支部 第 2 回幹事会(支部総会案内発送) 下旬 埼玉支部 役員会 下旬 大分支部 役員会 31日 千葉支部 第 12 回総会・講演会 講師 生活環境学科 高田典夫教授(於 京成ホテル)
5月	8日 実践桜会国際交流基金奨学生選考委員会(書類選考) 実践桜会奨学生(大学)選考委員会(書類選考) 10日 法律相談 13・27日 結婚相談 20日 実践桜会奨学生(大学)選考委員会(面接選考) 20日 実践キャリアネット「総会・講演会」(於 渋谷) 講師:渡辺美佐子氏(女優) 21日 実践桜会国際交流基金奨学生選考委員会(面接選考) 27日 実践キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) 下旬 実践桜会奨学生(高校)候補者面接	初旬～中旬 茨城支部 第 2 回役員会(総会等の準備・資料作成等) 初旬 関西支部 役員・幹事・地区委員合同委員会 7日 長野支部 役員会(於 松本市) 上旬 宮城県支部 役員会及び支部総会お知らせ送付 13日 秋田支部 総会(11時から) 14日 札幌支部 総会・親睦会(於 京王プラザホテル札幌) 14日 福岡支部 総会・研修会(歌舞伎観劇 於 博多座) 19日 山梨支部 ラベンダー収穫・小物づくり研修 20日 埼玉支部 総会・講演会 講演 国文学科影山輝國教授 『論語と有坐の器』 懇親会(於 さいたま市埼玉会館 2F) 中旬 小田原支部 実行会第 2 回役員会 中旬 佐賀支部 第 51 回支部総会(会場 未定) 中旬 鳥取支部 東京渋谷にて定時総会、並びに創立 120 周年記念館見学予定 中旬 山形支部 総会・懇親会・研修会(於 山形市) 21日 岩手支部 総会・懇親会 21日 群馬支部 総会・講演会・懇親会 28日 沖縄支部 第 23 回支部総会(於 那覇セントラルホテル 12 時～ 16 時) 下旬 茨城支部 総会等(会場・午後の行事等は未定) 下旬 佐賀支部 第 3 回幹事会(欠席会員への総会資料発送) 下旬 福井支部 総会・懇親会 □日 鹿児島支部 総会・懇親会 □日 山口支部 総会
	4日 実践桜会奨学生(高校)決定 実践桜会奨学生(大学)説明会 5日 実践桜会国際交流基金奨学生給付説明会 8日 法律相談 15日 社会活動助成金申請締切り 25日 実践キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷)	上旬 函館支部 支部総会・親睦会 上旬 宮城県支部 総会 15日 群馬支部 総会資料発送 中旬 埼玉支部 役員会 下旬 札幌支部 役員会(総会資料発送・講演会準備)
7月	8・22日 結婚相談 9～17日 実践桜会会館夏季休暇	初旬 千葉支部 会報「ミルフィーユ」34号発行 中旬 小田原支部 実行会第 3 回役員会 22日 三重支部 総会(四日市市の地場産業見学後、「呼月」で会食) 下旬 長崎支部 総会についての話し合い
	5日 公開市民講座、地区懇談会開催(於 静岡) 9日 法律相談 12・26日 結婚相談 26日 実践キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) □日 実践キャリアネット「会員交流会」	初旬 埼玉支部 役員会 上旬 札幌支部 講演会 上旬～中旬 島根支部 総会開催予定 中旬 小田原支部 実行会総会・懇親会 中旬 千葉支部 ミニ同窓会(銚子ネットワーク立上げ) 中旬～下旬 山梨支部 支部総会・研修会・懇親会 下旬 札幌支部 役員会(講演会の反省) ※ 岡山支部 総会は秋以降に開催予定
10月	初旬 「なよたけ情報版」No 21 発行 3日 秋季運営委員会(於 実践桜会会館) 3日 第 1 回実践桜会奨学生交流会 8日 学祖祭(護国寺参拝・実践桜会会館祭壇設置) 10・17日 結婚相談 17・18日 常磐祭(於 渋谷キャンパス) 24・25日 常磐祭協賛・実践桜会賞授与 24日 実践桜会バザー開催、中高「ときわ祭」に参加 24日 実践キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷)	4日 愛媛支部 総会(於 松山市) 4日 長野支部 総会(於 南信) 6日 埼玉支部 彩の国めぐり見学研修会 世界遺産富岡製糸場と絹産業遺産群を訪ねて 14日 千葉支部 ミニ同窓会(八日市場ネットワーク立上げ) 20日 関西支部 総会・親睦会・講演会 講演 英文学科大関啓子教授(於 神戸オリエンタルホテル) 中旬 大分支部 懇親会 中旬 群馬支部 親睦食社会
	7・8日 常磐祭(於 日野キャンパス) 常磐祭協賛・実践桜会賞授与 11日 法律相談 14・15日 実践桜会会員交流ツアー(於 岩村) 14・28日 結婚相談 28日 実践キャリアネット「第 1 回セミナー」(於 渋谷) 講師:見山幸子 実践キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷)	初旬 埼玉支部 役員会 上旬 長崎支部 総会開催(3日予定) 14～15日 関西支部 実践桜会全国交流ツアー 学祖下田歌子の故郷岩村への旅(実践桜会主催 参加) 中旬 小田原支部 実行会第 4 回役員会 中旬 山梨支部 役員会・新年会・研修会の打合せ 下旬 関西支部 役員・幹事・地区委員合同委員会 下旬 千葉支部 会報「ミルフィーユ」35号発行

□日は未定

年月	本 部	支 部
12月	27～1月5日 実践桜会会館冬季休暇 9日 法律相談 12日 結婚相談 □日 実践キャリアネット「会員交流会」	初旬 新潟支部 会報発行
	9・23日 結婚相談 10日 歌舞伎観劇会(於 国立劇場) 11日 祝・成人の会 13日 法律相談 23日 実践キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) □日 実践桜会新委員選出	下旬 埼玉支部 新年会(第 20 回総会開催等打ち合わせ) 下旬 札幌支部 役員会・新年会(予定) 下旬 福岡支部 役員会(次年度総会・講習会打合せ) 下旬 山梨支部 手芸研修会・新年懇親会
2月	10日 法律相談 13・27日 結婚相談 20日 実践キャリアネット「第 2 回セミナー」 27日 実践キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) □日 実践キャリアネット「在学生向け就職相談会」(於 日野・渋谷)	上旬 群馬支部 役員新年会 中旬 埼玉支部 役員会(講習会・支部総会開催の準備)
	4日 第 2 回実践桜会奨学生交流会 9日 法律相談 12・26日 結婚相談 26日 実践キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) □日 卒業記念品贈呈(院・大・短・高)	中旬 札幌支部 役員会(総会準備予定) 下旬 茨城支部 第 3 回役員会 下旬 埼玉支部 実技講習会「和の香りを楽しむ」

学園だより

創立 120 周年記念 1 期 整備計画募金の御礼

平成 23 年度から平成 26 年度末まで、1 期整備計画募金として、渋谷キャンパス整備事業に対するご寄付を募ってまいりました。この間、実践桜会本部・支部及び卒業生各位をはじめ、学園に連なる皆様方の多大なご支援・ご理解を賜り、お蔭をもちまして寄付金総額が 4 億 5 千万円に達しました。このように 4 億円の目標額を大きく超えましたことに篤く御礼申し上げます。なお、引き続き平成 27 年度は、日野キャンパス整備事業 2 期整備計画募金を行ってまいりますので、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

実践女子学園理事長 井原 徹

実践女子学園香雪記念資料館

山種美術館との連携企画として、特別展を開催します。

【展覧会名】

●「実践女子学園創立 120 周年記念特別展 華麗なる江戸の女性画家たち」(実践女子学園香雪記念資料館)

●【特別展】上村松園生誕 140 周年記念 松園と華麗なる女性画家たち(山種美術館)

【会 期】2015 年 4 月 18 日(土)～6 月 21 日(日)まで(両館共通)

【関連企画】創立 120 周年記念シンポジウム「女性と美術」2015 年 4 月 25 日(土)午後 2 時開会(会場:創立 120 周年記念館 403 講義室)

【お問い合わせ先】香雪記念資料館 03-6450-6805

向田邦子文庫展示室

(1)「向田邦子を知る―雑誌編集者として―」(仮題) 4 月～6 月

(2)「向田邦子を知る―シナリオライターとして―」(仮題) 7 月～9 月

(3)「向田邦子を知る―小説家として―」(仮題) 10 月～12 月

※予定(仮題)です。変更になる場合があります。

実践女子大学・実践女子短期大学部 公開市民講座(予定)

【国文学科】日本における『論語』の受容

【生活科学部】新しい日野キャンパスの構築に向けて―暮らしをとらえなおす―

【人間社会学部】これからの国際化を考える―外国大使館および企業とタイアップした企画で世界を知る―(仮題)

【短期大学部】編集者と語る「本間一夫と日本点字図書館」―岩波新書『指と耳で読む』の原稿―

※日時・会場等詳細は決定次第本学ホームページにてご案内いたします。

ホームカミングデー開催のお知らせ

●中学校高等学校:平成 27 年 10 月 25 日(日)(ときわ祭開催中) 12:30～15:30「第 3 館 5 階会議室」※セレモニーはございません。

お茶を用意しておりますのでご自由にご使用ください。

●大学・短期大学部:平成 27 年 10 月 18 日(日) 渋谷キャンパスにて開催予定。

※詳細は決まり次第ホームページでお知らせいたします。平成 28 年度は、2 期整備計画事業完成後の日野キャンパスにて開催予定です。

学園行事予定表

年月	学園	年月	学園
H27 4月	4日 入学式(大学・日野) 5日 入学式(大学・短期大学部・渋谷) 7日 入学式(中・高)	10月	8日 学祖下田先生 護国寺墓参 17日 常磐祭(大学・短期大学部・渋谷) 18日 常磐祭(大学・短期大学部・渋谷) ホームカミングデー(大学・短期大学部) 25日 オープンキャンパス(大学・渋谷キャンパス) 24日 ときわ祭(中・高) 25日 ときわ祭(中・高)・ホームカミングデー(中高)
	5月		7日 学園創立記念日(創立 114 周年) 17日 オープンキャンパス(大学・渋谷キャンパス)
6月	21日 オープンキャンパス(大学・日野キャンパス)	11月	7日、8日 常磐祭(大学・日野)
7月	26日 オープンキャンパス(大学・日野キャンパス)	H28 3月	3日 高校卒業式 18日 中学卒業式 20日 卒業式(大学・短期大学部・渋谷) 21日 卒業式(大学・日野) 27日 オープンキャンパス(大学・渋谷キャンパス)
8月	2日 オープンキャンパス(大学・渋谷キャンパス)		
9月	20日 オープンキャンパス(大学・日野キャンパス)		

下田歌子に学ぶ(3)

女子の目からの教育と 百年の長計

実践女子学園下田歌子研究所 所長
実践女子大学 文学部 国文学科教授

湯浅茂雄

(前 実践女子大学・実践女子短期大学 学長)



前稿「下田歌子に学ぶ(2)」では、下田歌子の欧米女子教育視察(明治26年9月～明治28年8月)に関して、下田が集中的に英語力を身につけたブライトンや、その後、下田が活動の拠点としたロンドンの足跡を中心に述べた。下田は滞英中、多くの女子教育機関を視察しているが、これら足跡については、大関啓子英文学科教授が「The "Hill Difficulty" - Women's Higher Education in England -」(『実践女子大学文学部紀要』第35集)や「まよいなき道 - 下田歌子 英国女子教育視察の軌跡」(同36集)をはじめとして、『なよたけ情報版』(No.17.18.19.20)や『うた子だより』(1.2.3号<実践女子学園PJ研究 下田歌子研究所発行>)でも詳細に言及されているので参照されたい。

下田が訪ねた女子教育機関のうち、私が在外研修中(研修先:ケンブリッジ大学<Faculty of Asian and Middle Eastern Studies>、研修テーマ:海外に渡った日本文献の研究、研修期間:2013年5月～2014年3月)に実際に訪ねることの出来たのは、ケンブリッジ大学のニューナム・カレッジ(Newnham College)、ガートン・カレッジ(Girton College)、ヒューズ・ホール(Hughes Hall <旧 The Cambridge Training College for Women Teachers>)、オックスフォード大学のサマー

ビル・カレッジ(Somervill College)、セント・ヒルダス・カレッジ(St Hilda's College)、そしてチェルトナムのチェルトナム・レディース・カレッジ(Cheltenham Ladies' College)である。

大関教授の上述の調査報告・考察に付け加えるべきものはないが、実際に創立者が訪れた場所に臨むことには特別な想いがある。その見聞の一、二について、写真を添えて紹介しておきたい。

ケンブリッジ大学ニューナム・カレッジ

一つはケンブリッジのニューナム・カレッジである。ここは研修先の研究所や毎日通ったケンブリッジ大学図書館に近く、校舎とその中庭の美しさに惹かれ何度か訪れた場所である。ニューナム・カレッジは女子専用の学寮として1871年に開設され、一年前に開設されたガートン・カレッジとともに、当時の女性教育改革運動の拠点の一つであり、下田の訪問の理由もそこにあったはずである。現在、ガートンは共学となっているが、ニューナムは今も女子カレッジであり、ケンブリッジ大学では現在唯一の女子カレッジでもある。下田が訪れたのはケンブリッジの美しい季節の時期にあたる1895年5月頃



[1] 現在のニューナムカレッジ。昔も今も変わらない風景がそこにある

であったと考えられる。[写真1]はカレッジのポーターズ・ロッジに直結する校舎を中庭から臨む様子である。樹木の葉が落ちて見通しが効くようになった3月上旬に撮影したものである。また[写真2]はケンブリッジの古本屋(G.David)で求めた1897年に出版されたカレッジの紹介本の一頁でニューナムの図版である。二つを較べて分かるように、図版は現在の様子と全く変わっていない。下田の訪問の2年後の図版であり、下田も同じ風景に接したはずである。

イギリスでは昔と変わらないことは珍しくないが、創立者が使命感に燃えて訪れた地に立ち、同じ風景を見たと思う時、特別な感慨が押し寄せて来るのである。ケンブリッジへ行かれることがあれば、是非このカレッジの見学をお勧めしたい。

チェルトナム・レディース・カレッジ

いま一つはチェルトナム・レディース・カレッジ(以下CLC)である。チェルトナムはロンドンのパディントン駅から現在の鉄道で二時間半程の西方、コッツウォルズ地方の中心に位置し、落ち着いた雰囲気の良い街である。CLCは現在も名門の女子教育機関と



[2] 1897年のニューナムカレッジ

して知られる。下田歌子は明治27年12月上旬の佐々木高行宛書簡において「此頃は当地の重なる女学校へ巡回を始め」と述べているが、CLCを訪れたのは明治28年5月27日である(大関教授の調査による)。

ドロシア・ビール(Dorothea Beale)校長は、当時の英国における女子教育改革を推進した中心人物であり、下田歌子はビール校長から直接の対面および書簡で多くのことを学んでいる。この経緯を巡って、下田は、ビール校長の人柄・学識とその親切に最大限の賛辞を送っている。『泰西婦女風俗』(明治32年8月)からその一部を引用する。



[3] チェルトナム・レ
ディース・カレッジ



[4] ドロシア・ピール校長の肖像画



[5] マダム・シモダもこのティーセットでお茶を楽しんだ

其容貌態度極めて温厚謹格にして其客を愛する親切懇篤至らざる所なし。余が同校滞在中種々の質問を為し、且つさまざまの談話をも試みたりしが、その己れが功は皆神の徳に帰して毫も慢ずる景色なく、朝夕の祈祷、日曜日の謹慎、扱も斯く博覧多識の女子にして…(中略)…親切は真の親切にして決して交際修飾の親切にあらざりしを感じたりき。…(中略)…さて其所に兩三日宿泊して帰りし後、教授法等の事に就きて問い合せたき事ありて、書状を遣はしたりしにこれが為に細やかなる返書をおこされた事三回の及べりき。余は女史が老年にして尚且つ多忙なるを知るからに其余りに巨細に親切に認められつる、いとほしくて、中々に尋ねてこそは止みぬべかりつるをと迄ぞ覚えたりし。(p.208-p.210)

下田は CLC を訪ねたと同じ5月(翌月に帰国が控えていた)に上述のニューナム・カレッジのほか、オックスフォード大学のサマービル・カレッジなど他の女子教育機関も訪れているが、ピール校長がこれらの訪問の便宜を図ったことは間違いない。CLCをはじめとするこれらの女子教育機関の訪問によって下田は多くを学び、資料を持ち帰り、学園の創立に役立てたのである。この点からピール校長は、ゴルドン夫人とともに学園の恩人ともいえる人物である。

写真は、筆者が2013年9月11日にCLC訪ねた時のものである。[写真3]は趣ある校舎の一部、[写真4]は校舎内に掲げられたピール校長の肖像画である。

学内にはピール校長および校史に関する資料展示室があるのだが、ここにCLC訪問をめぐって、下田からピール校長へ宛てた英文自筆書簡が保管されている。1895年2月23日(前稿で発信の住所・日付部分を紹介した)、同年5月21日、同日夜、同月24日、同月28日付けの5通の書簡であり、許可を得てこれら書簡も写真に納めることが出来た。[写真5]はピール校長が使った来客用のティーセットである。ご案内いただいた司書の方から、ピール校長とマダム・シモダは、これで必ずお茶を飲んだはずだとの説明を受けた時には感動を覚えたものである。ここに紹介しておきたい。

女子の目からの教育と百年の長計

この1895年5月のレーディース・カレッジなどの訪問に先立つが、下田は、孤独な慣れない海外生活の中、多忙な視察日程をこなしつつ、日本の高官に書簡を送っている。次の谷干城宛1894年7月6日付の書簡である。谷干城は華族女学校の校長も勤めた人物であり、女子教育に関して下田と関わりの

深い人物でもあった。

女子教育の如きは是非とも欧列国の其の基礎より細かに観察し而て換骨奪胎して始めて能くわが国に実行可致に其の慣習を知らずして教育せば寧ろ教育無きにしかず、ことに女子教育に於いては先其家庭の容子を女子の目を以て充分に賢察致不候ては百般の教育法の何によりて起こるかはわかり申まじく候

「換骨奪胎して」「女子の目を以て」の言葉が目を惹く。すなわち下田は、欧米の女子教育のあり方をそのまま日本に導入するのでは意味が無く、細かく観察してその本質を見極めた上で日本の実情に合わせて移植すべきこと(「換骨奪胎して」)、その本質を見極めるためには、是非とも女子の目をもって欧米の家庭の様子を観察しなければならないと述べている。ここに下田の並々ならぬ自負の念がうかがえる。書簡の日付から、ゴルドン夫人邸に寄寓していた時期に重なる可能性もあり、「其家庭の容子」をつぶさに観察出来る環境を最大限に活かしたのである。

また、この書簡にさらに先立つ書簡であるが、次に引用するのは、滞英中に勃発した日清戦争に関して佐々木高行に送ったものである。佐々木高行は前出したが、下田の欧米視察派遣を推進した人物であり、皇室に関わりの深い政府高官である。

今如此欧米列国、東洋の隙を伺いつつある時に於いて、みすみす漁夫の利となすべき、(中略)かえすがえすも如斯硝煙砲声の間に兄弟の国たる日清相見の事に立至候事、残念千万に候(中略)何卒此後わが政府の充分強固に、百年の善後策を論ぜられ候事をのみ祈り入り候。(中略)私は百年の長計をたて候(佐々木高行宛書簡 1894年5月31日付)

下田は日本が「兄弟の国」清国と戦争を起こすことを「残念千万」と述べ、欧米列国にその隙を突かれ兼ねないと危惧し、戦争を起こしたからには政府は日本百年の善後策をよくよく考えて欲しいと述べた後に、「私は」すでに「百年の長計」をたてたと述べている。この「百年の長計」こそ、一般女性を対象とした女子教育機関の設立であったのである。下田はこの確信と信念をもって、半年毎の2回の視察期間の延長を願い出て認められ、この後の約1年間を英国、欧米で女子教育視察を続けることになる。帰国を翌月に控えた時期の視察の中に本稿で触れたカレッジの訪問があったのである。

1895年(明治28年)8月20日にアメリカ経由で帰国した後、華族女学校学監に復職するとともに、約2年間の準備期間を経て、明治31年11月に帝国婦人協会を結成し、会長に就任する。そして翌年明治32年5月に帝国婦人協会の元に、一般女子教育の拠点としての我が実践女子学園を創立することになるのである。

第8回全日本高校模擬国連大会で 本学園の高校生が最優秀賞受賞！ 5月、ニューヨークの国連本部での 国際大会に出場決定

実践女子学園高等学校・社会科教諭

奥井雅久

筑波大学大学院修了後、化学メーカー勤務を経て平成3年、本校赴任。社会科(地理)教諭。グローバル教育部国際教育担当(海外語学研修、交換・派遣留学)の副部長。グローバル研究会顧問



第8回全日本高校模擬国連大会の様子
渋谷の国連大学本部にて。

国際大会の開会式・閉会式が行われるニューヨークの国連本部ビル



から議題に対する解決案をまとめて行くことが大切です。

最優秀賞受賞までの 経緯および取り組み…

本校は、第5回大会(2011年)から参加。当時高一の国際学級の第1期の生徒たちのチームが初出場で優秀賞を受賞しました。その後、同好会(グローバル研究会)を発足させ、第6回(2012年)で一般学級のチーム、第7回(2013年)で国際学級のチームが連続して全国の名立たる強豪校を押さえ優秀賞を受賞。そして今回、第8回大会(2014年11月15、16日)に出場した一般学級のチーム(高2の関口麻緒さん、田中初海さん)が最優秀賞を受賞しました。

第8回大会には、過去最高となる133校(199チーム)の応募があり、計82チームの大会出場が認められました(開成高等学校、灘高等学校など国内の有名校が多数出場)。82チームを会議A、会議Bの41チー

ムずつに分け、会議毎で最優秀賞、優秀賞を選考します。今年の議題は「食料安全保障(Food Security)」で、同じ議題で2つの会議が進行しました。

2人は、今回が2度目の大会出場。昨年の第7回大会でも大いに「目立つ存在」だったのですが、賞の選考からまれ、悔し涙を流しました。今回は再挑戦ということで、万全の準備をし、終始落ち着いて会議(会議A担当。担当国はサウジアラビア)に臨み、他校の引率の先生方から絶賛されていました。

先輩の活躍に刺激され、現在約20名が同好会に所属しています。定期的な集まりはないけれど、東京地区の学校が集う合同練習会(年3回)に参加したり、大会応募のために学内選考会を行ったり(応募は1校2チームまでに限定)、大会用のリサーチのためにCAL(本校のコンピューター室の1つ)に1~2カ月籠ったりしています。

国際大会(ニューヨーク)への抱負…

国際大会(2015年5月14日-16日)で、開会式・閉会式は国連本部ビルで開催。会議は全て英語)に参加する関口さん(右)、田中さん(左)の抱負です。



私たちは、国際大会ではシリア大使としてUNEP(国連環境計画)の会議に参加します。議題は「Combating Deforestation(森林乱伐との闘い)」です。国際大会という素晴らしい舞台上、これまで模擬国連を通して学んできたことをすべて出し切り、全力で会議に臨みたいと思います。



何事も夢中になれる瞬間を 掴むこと、そうすれば 充実した日々を送れます。

東京大学医学部附属病院放射線科病院診療医
東京大学大学院医学系研究科大学院生
並木洋子
(平成9年 高校卒)



実践女子学園には中学・高等学校とお世話になりました。学生生活、友人など様々なことが思い出されますが、この6年間に学び、感じ、乗り越えた日々が礎となって今日を迎えることができた実感しています。高校で恩師に化学の面白さを教えていただき、卒業後は筑波大学で化学を専攻、大学院も修了しました。修了後はシンクタンクに就職、その間に結婚もしました。

希望の企業に就職できたものの、いつまで経っても自分本位の仕事ができず、燃焼しきれない自分がいました。仕事という1日の大半、いや人生の大半を費やす時間をこんなふうに過ごしていいのだろうかと思っていた際、ふと中学生の時に映画の影響で医師になりたいと思ったことを思い出しました。もともと勉強は嫌いではなく、大学時代に経験したacademicな世界、そこで生きる人々が好きだったこと、働きながら研究もできるという点で医師という職業は自分の適性に合っていると思いました。会社で働きながら予備校に通う生活を続けましたが、うまく両立できず、3年半勤務した後に退職、翌年に島根大学医学部医学科の3年次学士編入枠に合格することができ

ました。1学年100人中、学士枠は10人。generation gapをやや感じる同級生とともに4年間を過ごすことになりました。

ようやく好きなことに没頭できることになったものの、縁もゆかりもない島根の地で東京に夫を置いての1人暮らし。寂しいってこういうことなんだ、と本当に堪えました。しかし感傷に浸っている暇もないほどのテストと実習の日々。30を過ぎた頭は鮮度を失っており、再試験にも見舞われましたが、応援してくれる家族、そして同級生に支えられて、辛くも楽しい2度目の大学生活を送ることができました。一方で既婚の30代。そろそろ子供も欲しいと思っていたところ、6年生の春に妊娠が発覚しました。無事に12月に元気な男の子を出産しましたが、翌年の2月には医師免許取得のための国家試験。赤ん坊の泣き声と焦燥感に追い立てられながら、ギリギリの状況で何とかクリアし、晴れて2012年4月から医師としてスタートすることができました。最初の2年間の初期臨床研修では様々な科をローテーションし、迷った末に3年目以降は放射線科を専門とすることに決めました。もともと全身を診られる科に進みた

いと思っていたことや、自分のロールモデルとなる先輩と出会えたことが決定した理由です。放射線科の仕事は大きく「放射線治療」と「放射線診断」に分かれます。私の専門は「放射線診断」であり、主に画像診断とIVR(血管内治療)を行います。画像診断とはCTやMRIといった画像を読影し、病気の有無、進行を判定します。IVRとはエックス線透視やCTを見ながら体内にカテーテルを入れ、出血の原因部位を塞栓したり、悪性腫瘍に抗癌剤を直接注入する治療法です。こうした日常診療をいっつ、珍しい症例や新しい知見を得た際は学会報告や論文執筆することも医師としては大事な仕事です。今年の4月からは大学院へ進学し、臨床のほかに研究も行う予定です。紆余曲折を経て、医師となりましたが、迷った時間があったからこそ、迷いのない人生を送れるようになったと思います。今になって思うのは私が社会人時代に欲してやまなかったもの、それは「夢中になれること」だったと思っています。3歳の息子を見ていても大好きな車の名前はすでに私以上に知っています。好きこそ物の上手なれ。何事も夢中になれる瞬間を掴むことができれば他人の評価も関係なく、充実した日々を送れると思うのです。医療という人の生死に関わる重大な局面に携わることは慎重にならざるを得ず、緊張することも多いですが、魂を揺さぶられるような感動を味わうこともあります。これまで支えてくれた家族、友人、勉強させていただいている患者さんへの感謝を忘れずに丁寧な日常診療を心がけたいと思っています。



日々の読影の様子です



血管内治療をこれから行います



CT装置です

実践ときわ会

2015年も1月12日の「祝成人の会」から幕を開けました。晴天に恵まれ、本年は、3回目ということで進行はスムーズでした。263名の出席者に、沢山の保護者の方々に2階席からご覧いただきました。

また、桜会理事の方々と、1年前に「祝成人の会」に出席した学生さん達にもご協力いただきました。ときわ会幹事は殆ど今年の干支「ひつじ」年生まれ。決して若くない私達ですが、本年も下記のような活動に皆様のご協力、ご支援を賜りますよう、宜しくお願い致します。

■総会 4月19日(日曜日)11:00～15:00
於：実践桜会会館 会費：2,500円

総会後、三遊亭道楽師匠による落語口演会 会員外500円

■第3回初風緑さんのゆったりストレッチ 9～10月に実施予定

■会費：500円 実践桜会会館

■「ときわ会通信」4月・10月発行

■祝成人の会への協力

(会長 古藤黎子)

実践技芸科会

会報「技芸科会だより」は今年の46号を最後に終了となりました。

活動計画の方では、各手芸教室を主とした毎月定期講習会を開催しています。会員も増えてきて教室がお互いの交流の場となり、にぎやかに過ごしております。

■定期講習会

・ハーダンガー手芸教室

第2木曜 11:00～15:00

・染色教室(かえで会)

第2火曜 11:00～15:00

・編物の会

第3金曜 12:00～15:00

・日本刺繍教室(萌黄会)

第1・3木曜 12:00～15:00

■手作り品製作(桜会バザー用)

6月25日 11:00～15:00

■桜会バザー販売協力

バザー当日手作り品寄贈・販売

■古切手収集

使用済古切手を集めて福祉に送っている。
(科会長 中岡久恵)

実践被服科会

「被服科会会員の資質の向上と実践桜会の発展に協力する」という会則に則って今年も活動を進めてまいります。今年度の総会は実践女子大学創立120周年記念館をお借りします。被服系卒業生の輪が大きく広がることを願って、総会後の懇親会には会員以外の方々にも広くお声をかけする予定です。今年度は下記の3事業

を計画致しました。「富岡製糸場と絹産業遺産群を巡るツアー」は科会独自のコース設定です。今年もご参加を通じて、会員のたての繋がりを楽しんで頂けたら嬉しく思います。

■第24回総会と懇親会

日時：平成27年4月18日(土)

場所：実践女子大学創立120周年記念館

総会 14:00～14:30

学内見学 14:30～15:45

懇親会 16:00～17:30

■鑑賞会〈ウィーン少年合唱団公演〉

日時：平成27年6月14日(日)14時

場所：東京オペラシティコンサートホール

■見学会〈富岡製糸場と絹産業遺産群を巡るツアー〉

日時：平成27年9月15日(火)

■講習会〈フリーメタリコブローチ製作〉

日時：平成27年11月29日(日)

場所：実践桜会会館

■会誌発行

「歌ごろもニュースNo.19」 6月1日(月)

「歌ごろも第24号」 12月1日(火)

行事の詳細は逐次、HPに掲載いたします。

被服科会会員以外のご参加も歓迎致します。

●連絡先：TEL&FAX 03-3721-9378

(科会長 松岡久美子)

実践家政科会

家政科会55回目の総会に理事長先生、学長先生に「これからの女子大のあり方」をお聴きしただけでお願い致しました。「女性の活躍を期待」する社会に伝えるには男女共同参画社会に後れを取らないようにしなければなりません。

家政科会の活動も次世代を支援し、又、会員も若い方と共に勉強してまいります。

■講演会 3月8日(日)「和食を考える」

本多京子氏～総ての世代の「食育」について～

於：9Fカフェテリア PM1時～

■観劇会 4月19日(日)「居酒屋お夏」

名取裕子 於：三越劇場

■「家政科会だより」発行5月20日(水)

■第55回家政科会総会 5月24日(日)

10時30～第55回家政科会総会にて、学園

理事長・学長に「卒業後の社会進出について」をお尋ねしたいと思います。

12時00分～ クラシックコンサート

於：ホテルニューオータニ

■フランス料理講習会 8月30日(日)

於：ウラク青山

■福祉施設作業用エプロン縫製

9月16日(水) 於：実践桜会会館

■バス見学会 11月11日(水)つくば学園

都市研究機関見学

■歳末助け合いに寄附、キリスト教海外協

力会に支援 12月15日(火)

■新年会 平成28年1月20日(水) 12:00～

於：ハイアットリージェンシー東京

●連絡先：TEL & FAX 045-571-0213

(科会長 熊切富子)

実践国文科会

国文科会は今年で創設40年になります。魅力ある行事を中心に、世代継承と国文科卒業生の交流と親睦も活動目的の一つです。

今年度は下記のような行事を企画いたしました。学科、卒業年を超えた会です。ご参加ください。

■総会 4月25日(土)13:00～

於：渋谷大学内

■記念講演会(総会后)14:30～

講師：横井孝先生

実践女子大学国文学科教授

「源氏物語がもたらした縁-紫式部と孝標

女をつなぐもの」

■講演会終了後大学内施設見学

香雪記念資料館 向田邦子文庫 図書館等

■会誌「りんどう」発行 7月

■能・狂言鑑賞会 10月10日(土)

於：国立能楽堂 能「夕顔」 狂言「咲嘩」

■東京寄り道文学散歩「駒場界限」11月

日本近代文学館 旧前田家本邸(重要文化財)

日本民藝館 東大内レストランにてランチ

■新年会 平成28年1月24日(日)

●詳細は「りんどう」または、HPに掲載します。

●連絡先：TEL 045-543-3963

(科会長 若松幸子)

実践英文科会

昨年の英文科会創設90周年の記念行事に参加の卒業生が、40名余科会に入会して下さいました。そして、1月25日(日)に開催しました新年会にそのうちの3人が、また旧会員の中からも新しく2人の方が参加して下さいました。この新しい会員の方々にもさらに輪を広げていただけるよう、講演会・勉強会などの会の活動に力を注いでいきたいと思ひます。

昨年は90周年の記念行事のために中止しました秋の見学会ですが、今年は「実践桜会全国交流ツアー-学祖下田歌子の故郷岩村への旅」に便乗させていただきます。是非ご参加ください。

■総会：6月7日(日) 11:00～12:00

■講演会：(総会后) 13:00～15:00

講師：土屋結城先生

会場：実践桜会会館 1Fホール

■見学会：11月14日(土)、15日(日)

「実践桜会全国交流ツアー

学祖下田歌子の故郷岩村への旅」へ参加

■新年会：平成28年1月24日(日)

■常設勉強会 於：実践桜会会館

輪読会A：第2・第4金曜日10:30～12:30

輪読会B：第1・第3金曜日10:30～12:30

●連絡先：TEL&FAX045-862-3744

(科会長 山内典子)

今回、実践桜会会館で行われた日本ギヤスケル協会の読書会にお邪魔して、その魅力を伺った。

山口みなみ

エリザベス・ギヤスケル(1810～1865)は19世紀半ばのイギリスの小説家だ。シャーロット・ブロンテ、ディケンズなどと親交を深めるも、日本では彼らほど知られていないのが現状であろう。ギヤスケルは牧師の妻として、夫や周囲の人々を献身的に支える日々を過ごす。幼い息子の死をきっかけにペンを執り、絶望と対峙しながら『メアリ・バートン』を著した。だが、自らの経験にとどまった作家と見做され、正当に評価されてこなかったという経緯がある。

日本ギヤスケル協会前会長の多比羅真理子さんは、「下田歌子先生と共通するところもあると思います。ギヤスケルは激動の時代に生き、貧困にあえぐ人々の実情を、女性の目

で細やかに描いている。正しく社会を見ていたのですね。」と、ギヤスケルと学祖に相通するところを見る。

また、ある参加者はこう言う。「ゼミの課題で『異父兄弟』という短編を読んだとき、只者ではないと感じた。家庭婦人だから、という光の当て方は違うような気がします。」

息子を失った経験から、ギヤスケルは小説家として出発する。しかし、個人的経験の域を越え、愚かだがいじらしい、普遍の人間の営みを描くことに成功している。その冷徹な眼差しは、確かに只者ではない。

「これまで Mrs. Gaskell と表記されたこともありましたが、最近では Elizabeth Gaskell で統一されています。女性作家という括りも、もはや



日本ギヤスケル協会は1988年の設立以来、各地で例会や大会を開催している。同協会と実践との縁は深く、山脇百合子、鈴江瑠子両名誉教授が会長を務めた。創立以来の会員には実践出身者が多数おり、論文執筆や大会発表を積極的に行っている。また、実践桜会会館では定期的に読書会を実施している。



前会長の多比羅真理子さんも卒業生(昭和48年英文院卒)で、現在は大学で非常勤講師を勤めている。

不要かもしれませんね。」さらに先の未来を射程に、研究は続く。

没後150年の今年、命日(11月12日)にあわせて論文集や事典を刊行する予定。(『エリザベス・ギヤスケル没後150年記念論文集』、『ギヤスケル事典一中・短編ハンドブック』※仮題)

実践キャリアネット

実践キャリアネットは「仕事」「働く」をキーワードとした同窓生のネットワークです。世代・学部を超えた仲間との異業種交流、キャリアアップの為のセミナー開催、在校生支援、卒業生就職・転職相談などの活動を行っています。セミナー、講演会は「仕事」経験の有る方は勿論、無い方でも大歓迎です。入会をお待ちしております。

【活動レポート】

●在学生支援・就職相談会開催

11月15日(土)渋谷桜会会館ホール

「ようこそ先輩、ようこそ後輩「働く」を話そう」では、就職活動に不安な学生さんが多数参加し、OGの相談員達は業種別に分かれて多くのご相談に対応しました。



●第1回セミナー開催

11月15日(土)桜会会館ホール 第一部「私らしく輝ける簡単リメイク美容術」

資生堂ビューティトップスペシャリストの津田様、参事の松本様が時代に合っ

たメイクアップを楽しくお話下さいました。

第二部「働く女性たちのワークライフバランス」20代、30代、40代の卒業生が仕事について語りました。



●第2回セミナー開催

2月21日(土)桜会会館ホール「母校実践に帰ろう！ 一下田歌子に学ぶ」

実践女子大学前学長で現在実践女子学園下田歌子研究所所長の湯浅茂雄先生か

ら学祖下田先生に関する数々の興味深いお話を伺いました。

2014年度は新設された大学の渋谷校舎を会員の皆様に見学していただきたくお知らせして参りました。今回も20名近くの方が大学見学に参加されました。



●予定

6月20日(土)午後 総会后に講演会を行ないます。

講師は本学卒業生で女優の渡辺美佐子さんです。どなたでも参加可能です。

代議員決定者の氏名をご報告致します

都道府県	氏名	卒年	学科	都道府県	氏名	卒年	学科
北海道	伊藤 美栄子 (いとう みえこ)	S18	専食	東京	加瀬 和子 (かせ かずこ)	S23	専国
北海道	宮腰 泰子 (みやこし やすこ)	S34	大英	東京	小藤 寿美子 (こふじ すみこ)	S24	専被
北海道	佐々木 靖子 (ささき やすこ)	S36	大食	東京	山岩 光子 (やまいわ みつこ)	S27	高校
北海道	岩本 郁子 (いわもと いくこ)	S37	大食	東京	多賀 良子 (たがりょうこ)	S29	短国
北海道	佐々木 智子 (ささき ともこ)	S51	大食	東京	遠藤 トヨ子 (えんどう とよこ)	S30	大英
青森	村井 浅子 (むらい あさこ)	S19	専食	東京	久野 治子 (くの はるこ)	S32	大英
岩手	吉清水 裕子 (よしみず ゆうこ)	S49	大国	東京	原 康代 (はら やすよ)	S32	大国
宮城	渡辺 恭子 (わたなべ きょうこ)	S39	大国	東京	堀米 千恵子 (ほりごめ ちえこ)	S32	大国
宮城	渡辺 裕子 (わたなべ ゆうこ)	S49	大食	東京	阿部 公江 (あべ きみえ)	S33	大国
秋田	境田 幸子 (さかい たさちこ)	S48	大被	東京	栗山 泰子 (くりやま やすこ)	S33	大国
山形	相原 陽子 (あい はら ようこ)	S38	大国	東京	篠田 俊子 (しのだ としこ)	S34	大英
福島	岡部 治子 (おかべ はるこ)	S42	大国	東京	森 恵美 (もり えみ)	S34	大国
福島	山田 厚子 (やまだ あつこ)	S49	大被	東京	鈴木 満里子 (すずき まりこ)	S35	高校
福島	越智 美智子 (おち みちこ)	S53	大食	東京	渡辺 宣子 (わたなべ のぶこ)	S35	大国
福島	穴戸 泰子 (ししど たいこ)	S57	大国	東京	多田 照子 (ただてるこ)	S36	大食
茨城	久保田 節子 (くぼた せつこ)	S40	短英	東京	藤田 佐和子 (ふじた さわこ)	S36	大英
茨城	戸塚 定子 (とつか だこ)	S40	短英	東京	金塚 敦子 (きんづか あつこ)	S37	高校
栃木	福田 直子 (ふくだ なおこ)	S40	大食	東京	古藤 黎子 (ことう れいこ)	S37	高校
栃木	池島 敬子 (いけじま のりこ)	S49	大英	東京	長嶺 弘子 (ながみね ひろこ)	S37	高校
群馬	佐藤 房子 (さとう ふさこ)	S38	短国	東京	富士川 素子 (ふじかわ もとこ)	S37	高校
群馬	茂木 初枝 (もてき はつえ)	S45	大被	東京	御園 整子 (みその せいこ)	S37	高校
群馬	篠原 智恵子 (しのはら ちえこ)	S60	大被	東京	大川 徳子 (おおかわ とくこ)	S39	短食
埼玉	石戸 昭子 (いしど あきこ)	S20	専技	東京	金成 羊子 (かなり ようこ)	S39	短被
埼玉	上田 理子 (うえだ みちこ)	S26	専国	東京	木村 和子 (きむら かずこ)	S39	大英
埼玉	小河原 俊子 (おがわら としこ)	S32	院食	東京	山崎 伸子 (やまざき のぶこ)	S40	大食
埼玉	武重 雪子 (たけしげ ゆきこ)	S34	大食	東京	齋藤 惇子 (さいとう あつこ)	S41	短被
埼玉	大屋 恕子 (おおや よしこ)	S37	大食	東京	田島 みち代 (たじま みちよ)	S41	大被
埼玉	濱 節子 (はま せつこ)	S37	短英	東京	田中 幸子 (たなか さちこ)	S41	高校
埼玉	浜本 美智子 (はまもと みちこ)	S42	短英	東京	永井 和子 (ながい かずこ)	S41	大英
埼玉	細田 照子 (ほそだ てるこ)	S44	大被	東京	河野 京子 (こうの きょうこ)	S43	短被
埼玉	片山 久子 (かたやま ひさこ)	S50	短国	東京	高野 和子 (たかの かずこ)	S43	短食
埼玉	野中 裕子 (のなか ゆうこ)	S51	大英	東京	永田 佳子 (ながた よしこ)	S43	大国
埼玉	小笠原 直美 (おがさわら なおみ)	S60	大英	東京	原 加寿子 (はら かずこ)	S43	大英
埼玉	田原 久美子 (たはら くみこ)	S61	大被	東京	鷲崎 千春 (わしざき ちはる)	S43	大英
埼玉	松本 素子 (まつもと もとこ)	S63	短国	東京	柳川 伸子 (やながわ なかこ)	S44	大英
埼玉	有山 聡子 (ありやま さとこ)	H3	大被	東京	横田 紀代子 (よこた きよこ)	S44	短英
千葉	岩瀬 洋子 (いわせ ようこ)	S32	大英	東京	小比賀 陽子 (こひが ようこ)	S45	大食
千葉	福村 和子 (ふくむら かずこ)	S32	短被	東京	小森 佳子 (こもり よしこ)	S45	大英
千葉	倉沢 蒼生子 (くらさわ たみこ)	S37	短被	東京	前村 治代 (まえむら はるよ)	S45	短食
千葉	鈴木 美知子 (すずき みちこ)	S41	大国	東京	荒井 櫻子 (あらい さくらこ)	S46	大被
千葉	須賀原 淳子 (すがはら じゅんこ)	S42	大食	東京	呉 由紀子 (くれ ゆきこ)	S46	大食
千葉	芳野 道子 (よしの みちこ)	S42	大食	東京	大和 恵子 (やまと けいこ)	S46	短国
千葉	出家 成子 (でいえ しげこ)	S47	大被	東京	國田 陽子 (くにた ようこ)	S47	大国
千葉	清水 章子 (しみず あきこ)	S50	短国	東京	松岡 久美子 (まつおか くみこ)	S47	大被
千葉	福田 恵子 (ふくだ けいこ)	S51	短英	東京	山崎 恭子 (やまざき きょうこ)	S47	大被
千葉	高瀬 真理子 (たかせ まりこ)	S61	院国	東京	鈴掛 まゆみ (すずかけ まゆみ)	S48	大英
東京	中岡 久恵 (なかおか ひさえ)	S17	専技	東京	山川 典子 (やまかわ のりこ)	S48	短国

都道府県	氏名	卒年	学科	都道府県	氏名	卒年	学科
東京	岩佐 真佐子 (いわさ まさこ)	S49	短英	長野	竹内 美智子 (たけうち みちこ)	S38	大被
東京	油井 恵子 (ゆい けいこ)	S49	短食	新潟	葛西 千鶴子 (かさい ちづこ)	S30	短食
東京	吉岡 艶子 (よしおか つやこ)	S49	短被	新潟	加賀田 孝子 (かがた たかこ)	S41	大食
東京	神谷 早苗 (かみや さなえ)	S51	院国	新潟	寺澤 昭子 (てらさわ あきこ)	S41	大食
東京	久保田 恭子 (くぼた やすこ)	S51	大被	新潟	五十嵐 弘子 (いがらし ひろこ)	S42	短食
東京	大利 玲子 (おおとし れいこ)	S54	大国	新潟	宇佐美 千晴 (うさみ ちはる)	S48	大被
東京	土居 道子 (どい みちこ)	S54	大国	新潟	齋藤 清子 (さいとう きよこ)	S51	大食
東京	吉住 由美 (よしずみ ゆみ)	S59	大食	富山	山本 順子 (やまもと じゅんこ)	S33	短被
東京	宮嶋 美都子 (みやじま みつこ)	S61	大被	石川	紙谷 玲子 (かみたに れいこ)	S42	短被
東京	平 佳世子 (たいら かよこ)	H1	大食	石川	大慶 峰子 (おおけい みねこ)	S58	大英
東京	鍛原 祥子 (かじはら さちこ)	H5	大食	福井	谷 洋子 (たに ひろこ)	S42	大食
東京	鰐淵 洋子 (わにぶち ようこ)	H5	大英	静岡	久保田 育子 (くぼた いくこ)	S43	短被
東京	高橋 路奈 (たかはし みちな)	H7	大英	静岡	鏡島 真理子 (かがみしま まりこ)	S52	大被
東京	上條 綾子 (かみじょう あやこ)	H13	大美	愛知	大塚 昌代 (おおつか まさよ)	S32	短食
東京	菅野 星来 (すがの せいら)	H22	高校	愛知	松英 英子 (まつえい ひでこ)	S35	短食
東京	大利 洋子 (おおとし ようこ)	H24	大食	愛知	渡部 加容子 (わたべ かよこ)	S61	大食
東京	木村 眞子 (きむら まこ)	H24	高校	三重	竹腰 葵 (たけこし あおい)	S44	大英
神奈川	西原 操 (にしはら みさお)	S16	専技	三重	辻 麻知子 (つじ まちこ)	S55	大食
神奈川	森 美智子 (もり みちこ)	S16	専技	京都	加藤 和子 (かとう かずこ)	S19	高校
神奈川	熊切 富子 (くまきり とみこ)	S23	専食	京都	今泉 恭子 (いまいずみ きょうこ)	S48	大英
神奈川	小野 文子 (おの ふみこ)	S25	専国	大阪	若原 まり子 (わかはら まりこ)	S49	大英
神奈川	藤平 玲子 (ふじひら れいこ)	S34	大国	大阪	荻原 登美子 (おぎはら とみこ)	S50	短食
神奈川	若松 幸子 (わかまつ さちこ)	S34	大国	兵庫	紅林 誠子 (くればやし せいこ)	S37	短食
神奈川	新庄 豊子 (しんじょう とよこ)	S37	高校	兵庫	小路 千恵 (しょうじ ちえ)	S37	短生
神奈川	利倉 和枝 (としくら かずえ)	S37	大食	兵庫	粟村 陽子 (あわむら ようこ)	S41	大被
神奈川	番場 桂子 (ばんば けいこ)	S37	短食	兵庫	並川 みき子 (なみかわ みきこ)	S45	大国
神奈川	部谷 紀久子 (へやきくこ)	S37	短国	兵庫	坂口 由美子 (さかぐち ゆみこ)	S58	大食
神奈川	森 郁子 (もり いくこ)	S37	大英	鳥取	常田 明美 (つねだ あけみ)	S41	大食
神奈川	森 典子 (もりのりこ)	S37	大英	島根	大谷 香代子 (おおたに かよこ)	S49	大国
神奈川	内山 孝子 (うちやま たかこ)	S39	短食	岡山	谷本 淑恵 (たにもと よしえ)	S54	大英
神奈川	渡邊 夏子 (わたなべ なつこ)	S39	高校	山口	原田 智津子 (はらだ ちづこ)	S57	大食
神奈川	五十嵐 幸子 (いがらし さちこ)	S40	大英	愛媛	城徳 かをる (じょうとく かをる)	S41	短食
神奈川	佐伯 静子 (さえき しずこ)	S40	短被	福岡	吉田 總子 (よしだ ふさこ)	S33	短国
神奈川	長名 靖子 (ちょうな やすこ)	S41	大国	福岡	川端 眞樹子 (かわばた まきこ)	S60	大被
神奈川	山内 典子 (やまうち のりこ)	S43	短英	福岡	玉井 由起子 (たまい ゆきこ)	H3	院被
神奈川	相馬 房子 (そうま ふさこ)	S44	大英	佐賀	藤山 たか子 (ふじやま たかこ)	S49	大食
神奈川	市川 幸子 (いちかわ さちこ)	S45	大国	佐賀	辻 直子 (つじ なおこ)	S53	大国
神奈川	市川 知恵子 (いちかわ ちえこ)	S45	大英	長崎	山脇 美代 (やまわき みよ)	S55	院食
神奈川	横橋 貴子 (よこはし たかこ)	S45	大英	大分	清水 登美子 (しみず とみこ)	S50	大国
神奈川	田光 雪枝 (たこう ゆきえ)	S47	大英	鹿児島	山口 圭子 (やまぐち けいこ)	S57	大食
神奈川	守田 由紀子 (もりた ゆきこ)	S48	大英	沖縄	島袋 節子 (しまぶくろ せつこ)	S41	短食
神奈川	竹内 節子 (たけうち せつこ)	S55	院国				
神奈川	鈴木 仁美 (すずき ひろみ)	S60	短国				
神奈川	大門 利都子 (だいもん りつこ)	H24	高校				
山梨	大島 節子 (おおしま せつこ)	S47	短食				
山梨	向山 栄子 (むこうやま えいこ)	S62	大食				
長野	矢ヶ崎 邦子 (やがさき くにこ)	S32	短食				

以上の方が代議員として選出されました。
 代議員選出管理委員会
 委員長 藤谷 文子

学祖祭

平成26年10月8日(水)、実践桜会会館に学祖下田歌子の祭壇をお奉りし、学園関係者と共に実践桜会理事長、常任理事が護国寺にて墓参を終え、その後会館で実香会によるお供え香の儀が挙行され、馥郁たる香りの中、凛とした下田歌子先生のご遺影に一同参拝を致しました。

学祖祭終了後、ご宗家三条西暁水氏をお迎えして、実香会による余香として「常磐香」を開催。一般の会員も参加し、香道の奥深さに触れ、雅なひと時を過ごしました。

母校教育助成事業

平成26年度定時総会(5月18日)に実践桜会より学園助成金と創立120周年記念募金を井原学園理事長に贈呈しました。

大学「常磐祭」・10月19日(渋谷キャンパス) 11月9日(日野キャンパス)において、実行委員会に協賛金及び桜会賞(研究部門・芸術部門)を贈呈しました。

実践桜会奨学基金事業

学園高校生2名に給付しました。平成27年度より大学生の奨学生募集を復活いたしました。詳細は実践桜会HPをご覧ください。

実践桜会国際交流基金事業

留学生4名(中国2名、韓国1名、台湾1名)に奨学金を給付しました。10月と3月に実践桜会との交流会を開催しました。

社会活動助成事業

会員以外の参加者も視野に入れた諸活動を行った5科会、18支部、計23団体に社会活動費を助成しました。

法律相談

月1回、第2水曜日(11時～16時)に行っています。秋田瑞枝弁護士が相談を担当します。事前に電話で予約してください。秘密厳守をお約束い

たします。詳細は実践桜会会館にお問い合わせください。

実践桜会バザー開催

平成26年10月25日(土)26日(日)実践女子学園中高ギャラリアリーナ会場にて、中高ときわ祭協賛バザーを開催しました。会員の方々、各科会、全国各支部からの特産品、手作り品、雑貨等多数ご寄贈頂きました。皆様のご支援ご協力に厚く御礼を申し上げます。

母校記念品を販売いたしました。

●バザー寄贈品ご提供のお願い

中高ときわ祭協賛バザー
開催日：平成27年10月24日(土)25日(日)
*寄贈品のご提供(受付期間4月～10月17日)をお願い致します。
*衣類は新品に限らせていただきます。
*バザー当日のお手伝いを募集します(受付期間4月から9月末)。(桜会事務局か桜会文化部まで)

初春歌舞伎観劇会

平成27年1月11日(日)国立劇場にて曲亭馬琴作「南総里見八犬伝一五幕」(尾上菊五郎劇団出演)を350名の会員と共に観劇いたしました。お正月らしい華やかな演出、大仕掛けの舞台上で見せる迫力満点な役者の立ち廻りに観客も大拍手でした。多数のご参加ありがとうございました。

TOPICS

平成27年3月7日(土)、第2回国際交流基金奨学生交流会が実践桜会会館で行われました。西向理事・野田元監事による着付けで、初めて振袖を着用した奨学生たち。その淑やかな姿に、会場からは感嘆の声がかけられました。しばし歓談の後、奨学生からは感謝のスピーチと歌が披露されました。それを受けて、選考委員・理事も校歌を歌って祝福。



新聞記者を目指す夢溪さん。執筆の記事が新聞のトップ面を飾った。



左から王夢溪さん、劉鴻云さん、任地仁さん、王詩芬さん



奨学生の成長に目を潤ませる出席者も。「桜会はいつでも皆さんの来訪を歓迎します」と、浦上理事長。

会費納入のお願い(年会費2,000円)

一般社団法人教育文化振興実践桜会の運営・活動は皆様の会費によって支えられています。会費未納のかたは、振込用紙にてお近くのコンビニ、ゆうちょ銀行および実践桜会本部窓口でご納入願います。また、下記の銀行口座を使い、銀行振り込みもご利用ください。

みずほ銀行渋谷中央支店(162)
口座番号普通1189795
一般社団法人教育文化振興実践桜会

なお、振込用紙がない場合は、実践桜会会館までご連絡ください。
TEL: 03-3407-7459 FAX: 03-3499-0835

*いずれの場合も会員番号、卒年学科のご記入をお願い致します。

募集要項

期 日：平成27年11月14日(土)～11月15日(日)

会 場：恵那峡グランドホテル

ご挨拶

実践桜会が開催されますことを心から歓迎申し上げます。

ご参加の皆様方の便宜を図るため、宿泊等の手配のお手伝いをJTB 中部豊田支店で取り扱いさせて頂くことになりました。精一杯お手伝いをさせていただきますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

株式会社 JTB 中部豊田支店 支店長 長谷川 知広

◆旅行期間：平成27年11月14日(土)～11月15日(日)2日間

◆募集人員：250名(最少催行人員100名)

◆ご旅行代金：(大人1名様) 29,800円

◆食事条件：朝1回、昼1回、夕1回

◆添乗員：同行しませんが、現地係員がお世話致します。

(1) 旅行のお申し込み

当要項をご参照の上、申込書に必要事項をご記入頂き、**郵送・FAXにて7月31日(金)までに申込み下さい。**尚、電話での申込は受付致しません。
(株)JTB 中部はご登録いただきました個人情報につきましては、運營業務をサポートする旅行に係わる目的以外では利用しません。個人情報の管理には当社個人情報保護方針に基づき、適切な体制で臨んでおります。郵便・FAX 到着後の個人情報の管理には充分注意をしておりますが、FAXを送信される際は、くれぐれも誤送信等、ご注意ください。又、お手数ですが、FAXの着信確認のご連絡をお願い致します。
今回のご旅行に係わる契約は、旅行企画実施を行う(株)JTB 中部との募集型企画旅行契約となります。

(2) 予約確認書・請求書の送付

お申込者様ご連絡先に8月21日(金)までに、予約確認書と請求書・旅行条件書を郵送致しますので、ご確認ください。※予約確認書は当日ご持参ください。(本人確認の為、必要になります。)

(3) 旅行代金のお支払い

請求書が到着次第、**9月25日(金)までに振込みをお願いします。**(振込手数料はご本人様 or 参加者様でご負担願います。)変更・取消にて生じた減額分は旅行終了後、振込みでの返金となりますので、予めご了承ください。

(4) その他、前泊・後泊を希望される方は事前にお問い合わせ下さい。

【お問合せ・お申込】

〒451-0045 名古屋市西区名駅2丁目27番地8
名古屋プライムセントラルタワー8階
株式会社 JTB サポート中部 実践桜会受付デスク

営業時間：10:00～17:30
定休日：土・日・祝
TEL：052-446-7006
FAX：052-541-2520

【振込先】

振込入金先：三菱東京UFJ銀行
振込集中錦支店(フリコミシュウチュウニシキシテン)
口座番号：5592607 普通口座
口座名：(株)JTB 中部豊田支店
(カブシキカイシャ ジュエイティビー チュウブ)

【旅行主催】

旅行主催：株式会社 JTB 中部 豊田支店
総合旅行業務取扱管理者：清水忠司/担当：浅野秀基
※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引責任者です。ご旅行の契約に不明な点がございましたら、遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

◆日程

日次(期)	行 程	食事
1 11月14日(土)	各自にて、恵那峡グランドホテルまでご集合ください。 JR 恵那駅から恵那峡グランドホテルまでは、ホテルのシャトルバスを増発予定です。(所要約15分) ※ホテルチェックインは15:00以降となります。 ホテル宴会場「桜華の間」にて懇親会(17:30～21:00)予定	朝：× 昼：× 夕：○
	宿泊：恵那峡グランドホテル 〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2709-77	
2 11月15日(日)	ホテル → 下田歌子先生生誕地・墓地訪問(銅像・勉学所) 08:30 09:10 11:10 重要伝統的建造物群保存地区 → 岩村街並み散策(松浦軒本店・岩村酒造・ナマコ壁など) 11:15 12:20 …… 岩村(昼食) → 国道363号419号経由 → 小原四季桜 12:30 13:30 14:30 15:30 → 長久手IC → 名古屋高速 → 黄金IC → 名古屋駅 16:00頃 → 中部国際空港 17:00頃	朝：○ 昼：○ 夕：×

【ご案内】

- ・旅行代金に含まれるもの：旅行日程に明示した貸切バス代金と、それに伴う有料道路・駐車場代、もしくは運送機関料金、食事費用、入場料(行程に記載されているもの)、宿泊費、懇親会費用(飲物代含む)。
- ・定員数は、一室あたり4名様から7名様となります。お申込みの人数により、部屋割りをさせていただきますので、部屋タイプの指定は申し受け致しかねます。お申込みの人数により、相部屋での利用となる場合がございますので、予めご了承ください。
- ・尚、2名様1室利用等個室を希望される方は、申込書の備考欄にその旨をご記入下さい。(別途、追加料金が発生します。)但し、全体の部屋数の都合上、ご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。
- ・個人で利用されたサービス等の料金と諸税は、各自でご清算ください。
- ・申込は申込受付順とし、定員になり次第、締切させていただきます。
- ・行程は交通状況により、時間が変更になる場合がございますので、接続の列車等を予約される場合は時間に余裕を持たせてください。遅延による交通機関の取消料に関しては、お客様でご負担いただきますよう、ご了承の程お願い申し上げます。

上記、ご旅行の取消料は以下の通りです。旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される場合は、下記の金額を取消料として申し受けます。

	契約解除の日	取消料(お1名様)
旅行開始日の前日から起算してごかのぼって	1. 21日目にあたる日以前の解除(日帰り旅行にあっては11日目)	無料
	2. 20日目(日帰り旅行にあっては10日目)にあたる日以降の解除(3～6を除く)	旅行代金の20%
	3. 7日目にあたる日以降の解除(4～6を除く)	旅行代金の30%
	4. 旅行開始日の前日の解除	旅行代金の40%
	5. 当日の解除(当日、ホテル発時間迄)	旅行代金の50%
	6. 旅行開始後の解除又は無連絡不参加	旅行代金の100%

- ・変更・取消は JTB サポート中部 実践桜会で受付デスクまで郵送、又は FAX にてご連絡下さい。※旅行開始後の取消の連絡につきましては、電話で承ります。
- 尚、お申込後の取消につきましては上記の取消料を申し受けます。取消後の返金につきましては、振込手数料の実費を差し引いた金額と致します。取消後の返金につきましては、尚、事務処理上多少日数を頂きますので、予めご了承ください。

【旅行企画・実施】

株式会社 JTB 中部
観光庁長官登録旅行業第1762号
日本旅行業協会正会員
〒450-6111 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4



ご旅行条件（要約）

お申し込みの際には、必ず旅行条件書（全文）をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込みください。

●募集型企画旅行契約

この旅行は（株）JTB 中部（愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-4 観光庁長官登録旅行業第 1762 号。以下「当社」という）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 申込書に所定の事項を記入し、送付ください。
- (2) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、旅行代金を受領した時に成立するものとします。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって 13 日目にあたる日より前（もしくは当社が指定する期日までに）にお支払ください。又、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用等をお支払いいただく場合がございます。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日と致します。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される場合は、各箇所記載の金額を取消料として申し受けます。

●旅行代金に含まれるもの

各旅行日程およびご案内に明示した運送機関の運賃・料金（注釈のない限りエコノミークラス）、宿泊費、食事代、及び消費税等諸税。これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻し致しません。（コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含まれません。）

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無に係わらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

死亡補償金：1500 万円 入院見舞金：2 ～ 20 万円 通院見舞金：1 ～ 5 万円
 携行品損害補償金：お客様 1 名につき～ 15 万円（但し、補償対象品 1 個あたり 10 万円を限度とします。）
 身体外部から有毒ガス又は有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収又は摂取したときに急激に生ずる中毒症状（継続的に吸入、吸収又は摂取した結果生ずる中毒症状を除きます。）を含みます。
 ただし、細菌性食物中毒は含みません。＜免責事項＞

●国内旅行保険への加入について

旅行先において、病気、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。又、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、又、死亡・後遺障害等を担保する為、お客様自身で充分な額の国内旅行保険に加入することをお勧めします。詳細につきましては、お問い合わせください。

●事故等のお申し出について

旅行中に、事故等が生じた場合は、直ちに同行の添乗員・現地係員・運送・宿泊機関等旅行サービス提供機関、又は、お申込箇所にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

●個人情報の取扱について

当社は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との連絡の為に利用させていただく他、お客様がお申し込みの旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配、及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。又、大会運営に伴い大会主催事務局へ情報を提出し利用致します。

●旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は、平成 27 年 3 月 5 日を基準としております。又、旅行代金は、平成 27 年 3 月 5 日現在の有効な運賃・規程を基準として算出しております。

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。
 この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく取扱管理者にお尋ねください。

実践桜会全国交流ツアー 申込書

FAX又は郵送にてお申し込み下さい。申込先FAX052-541-2520
 尚、郵送の場合、コピーをお取りいただき、控として保管ください。

代表者お名前		代表者住所	
フリガナ		〒	
代表者番号	申込人数	人	

申込書単位で部屋割りをさせていただきます。（和室 4～8 名定員）
 お部屋割りご希望がございましたら、備考欄に御記入をお願いします。但し、指定はできません。

お名前	卒年・学科	電話番号	住所
フリガナ			〒

備考
